

福井県感染症発生動向調査速報

＜＜令和3年＞＞

＜週報＞ 第25週（令和3年6月21日～6月27日）

発行日：令和3年6月30日

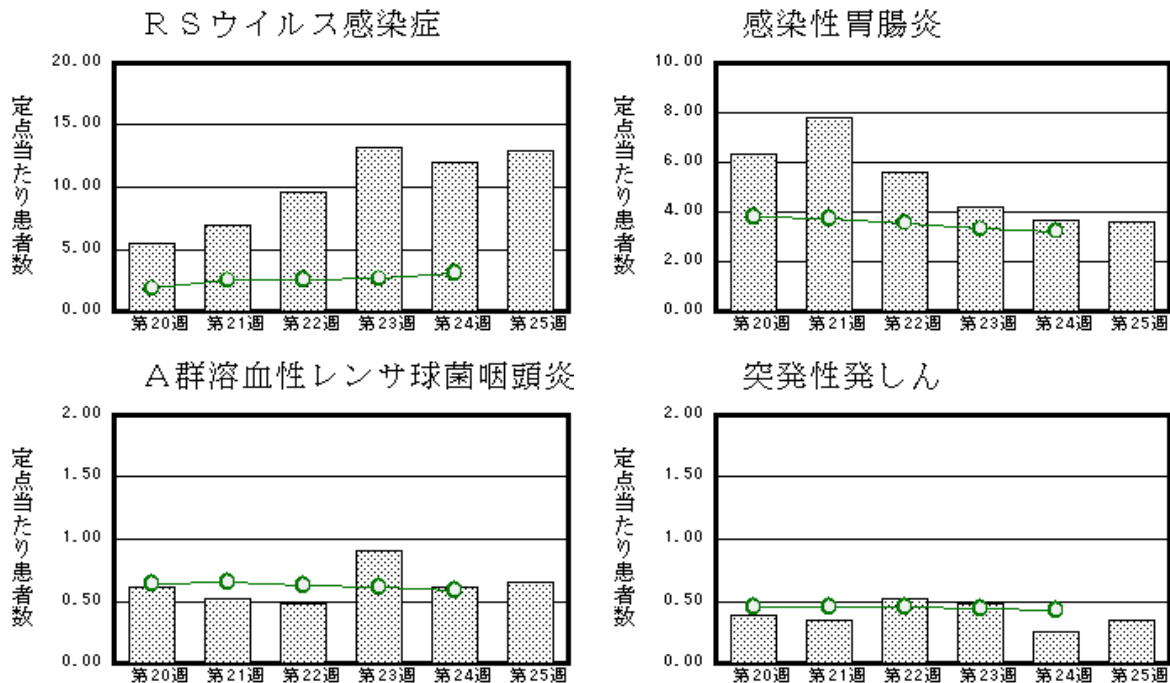
発行：福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①RSウイルス感染症298名(12.96名) ②感染性胃腸炎82名(3.57名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎15名(0.65名) ④突発性発しん8名(0.35名) ⑤流行性角結膜炎1名(0.33名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①RSウイルス感染症(298名) ②感染性胃腸炎(82名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(15名) ④突発性発しん(8名) ⑤咽頭結膜熱(7名)
- 【RSウイルス感染症】報告数は298名です。定点当たり報告数は増加しました(12.00名→12.96名)。地域別にみると、若狭地区24.00名、福井市地区17.14名、坂井地区16.00名、奥越地区10.00名、丹南地区9.80名、二州地区3.67名、福井地区2.00名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は82名です。定点当たり報告数は減少しました(3.70名→3.57名)。地域別にみると、二州地区13.00名、丹南地区4.00名、福井市地区2.14名、坂井地区2.00名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は15名です。定点当たり報告数は増加しました(0.61名→0.65名)。地域別にみると、二州地区1.33名、丹南地区0.80名、福井市地区0.57名、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名、坂井地区0.33名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は8名です。定点当たり報告数は増加しました(0.26名→0.35名)。地域別にみると、二州地区1.00名、若狭地区1.00名、奥越地区0.50名、丹南地区0.20名、福井市地区0.14名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2021年第23週(6月7日～6月13日)

発生動向総覧	＜第23週＞RSウイルス感染症の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている
注目すべき感染症	＜直近の新型コロナウイルス感染症およびRSウイルス感染症の状況＞ RSウイルス感染症は、第23週現在、多くの地域で定点当たり報告数が高いレベルで推移しており、年齢分布も例年と異なっている
感染症関連情報	国内におけるSARS-CoV-2のゲノム解析／国立感染症研究所および地方衛生研究所等における全ゲノム解析により確認されたVOCs, VOIs／病原体情報(速報記事)／海外感染症情報／その他
速報	＜今週は該当記事はありません＞

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

一類感染症：報告はありませんでした。
 二類感染症：結核（福井市2名）の報告がありました。
 三類感染症：報告はありませんでした。
 四類感染症：報告はありませんでした。（なお、レジオネラ症は第24週で福井1名の報告がありました。）
 五類感染症全数把握対象：梅毒（福井市1名）の報告がありました。
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症（福井市91名、福井1名、坂井13名、奥越1名、丹南26名、若狭1名）の報告がありました。

類型	病名	年齢						
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上
二類	結核							2
五類	梅毒				1			
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	4	17	37	20	18	17	20

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告：五類感染症(週報分)] 令和3年 第25週 令和3年6月21日(月)～令和3年6月27日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(24週)
インフルエンザ* (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ* を除く)										3 0.00
小児科 (23)	RSウイルス感染症	120 17.14	2 2.00	48 16.00	20 10.00	49 9.80	11 3.67	48 24.00	298 12.96	276 12.00	9641 3.05
	咽頭結膜熱	1 0.14			4 2.00	1 0.20		1 0.50	7 0.30	15 0.65	1363 0.43
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4 0.57		1 0.33	1 0.50	4 0.80	4 1.33	1 0.50	15 0.65	14 0.61	1865 0.59
	感染性胃腸炎	15 2.14		6 2.00		20 4.00	39 13.00	2 1.00	82 3.57	85 3.70	10204 3.23
	水痘						2 0.67		2 0.09	3 0.13	341 0.11
	手足口病						1 0.33		1 0.04	2 0.09	382 0.12
	伝染性紅斑										45 0.01
	突発性発しん	1 0.14			1 0.50	1 0.20	3 1.00	2 1.00	8 0.35	6 0.26	1365 0.43
	ヘルパンギーナ										347 0.11
流行性耳下腺炎									1 0.04	200 0.06	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			2 0.00
	流行性角結膜炎					1 1.00			1 0.33		141 0.20
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									1 0.17	7 0.01
	無菌性髄膜炎										8 0.02
	マイコプラズマ肺炎										21 0.04
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)		*	*							1 0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										2 0.00
	インフルエンザ(入院患者数)										※1

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

※1は、2020/2021シーズンの全国の集計は第9週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和3年第25週 令和3年6月21日(月)～令和3年6月27日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	17										～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	47							4			～11ヶ月									
1歳		1歳	59	6	3	21		1		1			1歳									
2歳		2歳	57			25							2歳									
3歳		3歳	67	1	2	7				3			3歳									
4歳		4歳	28		5	7							4歳									
5歳		5歳	19			4	2						5歳									
6歳		6歳	2		1	5							6歳									
7歳		7歳	2			1							7歳									
8歳		8歳			3	1							8歳									
9歳		9歳				3							9歳									
10～14歳		10～14歳			1	4							10～14歳									
15～19歳		15～19歳				3							15～19歳									
20～29歳		20歳以上				1							20～29歳									
30～39歳													30～39歳		1							
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計		合 計	298	7	15	82	2	1		8			合 計		1							
前期計		前期計	276	15	14	85	3	2		6		1	前期計			1						
当期間/前期	***	当期間/前期	1.08	0.47	1.07	0.96	0.67	0.5	***	1.33	***		当期間/前期	***	***		***	***	***	***	***	
増減数		増減数	22	-8	1	-3	-1	-1		2		-1	増減数		1	-1						

***は前期計が"0"のとき